



やしろ

矢代小学校だより
平成24年度 第7号
12月13日

ありがとう! 大好きな矢代小学校へ

想いを伝えた閉校記念式典

ご来賓、旧職員、保護者や地域の皆様を迎え、11月23日に実施した閉校記念式典。大勢の皆さんの前で、子ども達は「大好きな矢代小学校」「ありがとう矢代小学校」という2つのメッセージを発表しました。

矢代地域に伝わる伝承を「矢代のお宝」として紹介したり、米作りを通して知った「矢代米」の素晴らしさをPRしたりした子ども達。また、日々の学校生活の楽しさや将来の夢も発表しました。最後に、ふるさと矢代の大地をしっかり踏みしめ、たくましく生きていこうという決意を詩と歌で表現してフィナーレを迎えました。

発表を終えた後の子ども達のほっとした表情と輝く笑顔に、やり遂げた満足感を感じました。そして、この閉校記念式典が矢代小学校の歴史の大きな区切りであることを、寂しさとともに実感いたしました。矢代小学校が母校である地域の皆さんの想いは、なおのことでしょう。改めて地域の学校に寄せる皆さんの熱い想いを痛感いたしました。

閉校まであと4か月、この閉校記念式典で得た感謝と皆さんの想いをエネルギーとし、さらなる学力・気力・体力の向上に努めていきます。矢代っ子の「伸びよう」「挑戦しよう」に、ご支援をお願いいたします。(校長 古見 豊)

